

■第19回危険業務従事者叙勲

警察官、自衛官など著しく危険性の高い業務に精励した方に対する叙勲が11月3日付けで発令され、工藤さんが受章されました。

■瑞宝双光章（警察功労）

工藤敏彦（北条町北条・元兵庫県警部）

「その場その場の状況判断で、難しいこともあったが、同僚や家族の支えのおかげで長年勤務することができた。受章するとは思ってもいなかったので驚いた」と語られました。



■兵庫県自治賞・こうのとり賞・くすのき賞

より良い地域づくりに貢献した次の皆さんが、兵庫県から表彰されました。個人には「自治賞」「こうのとり賞」、団体には「くすのき賞」が贈られました。

■自治賞

後藤健次郎（繁昌町）【平成24年6月まで兵庫みらい農業協同組合代表理事組合長を6年間務め、農地の有効活用と農業産地の活性化等、地域農業の振興に尽力】

中山景寿（北条町北条）【自治会長を10年間務め、地方自治の振興発展に貢献】

国松輝夫（西谷町）【自治会長を10年間務め、地方自治の振興発展に貢献】

高見芳行（両月町）【自治会長を10年間務め、地方自治の振興発展に貢献】

■こうのとり賞

是常幹雄（北条町北条）【行事ボランティアや配達ボランティアなど、地域の福祉活動に尽力】

大作芳子（上万願寺町）【高齢者への調理ボランティアなど、地域の在宅福祉の向上に努める】

小田春幸（鴨谷町）【高齢者への給食配達ボランティアなど、地域の在宅福祉の向上に努める】

荒木庸子（山下町）【高齢者への調理ボランティアなど、地域の在宅福祉の向上に努める】

金志直美（中富町）【子育て支援ボランティアなど、母子福祉と子どもの健全育成に尽力】

■くすのき賞

体験指導（車いす）ボランティアグループ（会員15名）【高齢者や障がい者に対する理解の向上に努める】

鈴桐の会（会員6名）【舞踊を披露するなど、施設利用者との交流を深める】

子育て支援ボランティアグループ（会員12名）【託児ボランティアなど、子育て中の親の社会参加に尽力】

■兵庫県連合自治会会長表彰

11月8日、南あわじ市文化体育館で第43回兵庫県連合自治会大会が開催され、長年、自治会活動に貢献されたお2人が表彰されました。

藤本秀之（北条町北条）

東一勝（野田町）

■更生保護活動への功績をたたえて

10月26日、豊岡市民会館で第60回兵庫県更生保護大会が開催され、活動に貢献された次の皆さんが表彰されました。

近畿地方更生保護委員会委員長表彰 明井教玄（別所町）

近畿地方保護司連盟会長表彰 下村義明（中野町）

近畿更生保護女性連盟会長表彰 井上美代子（北条町北条）

神戸保護観察所長感謝状 前田エミ子（上宮木町）

兵庫県保護司会連合会長感謝状（内助功労者） 長田 貢（北条町小谷）

■第46回加西市盆栽展

11月2日から3日間、アステアかさいで第46回加西市盆栽展が開催されました。主な受賞者は次の皆さんです。



兵庫県知事賞 藤本 薫（北条町古坂）

加西市長賞 村田利明（西長町）

近畿市議会議長会会長賞 内藤逸司（河内町）

加西市議会議長賞 友井義明（東笠原町）

兵庫県議会議員賞 宮永守男（王子町）

県立フラワーセンター園長賞 長谷川弘明（北条町古坂）

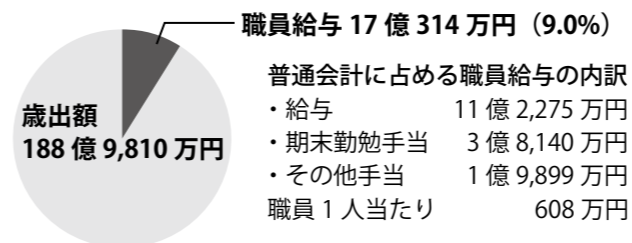
市職員の給与などをお知らせします

人事行政の運営状況について公平性や透明性を高めるため、市職員の給与や職員数について公表します。職員に支給される給与は、条例や規則に基づき、民間企業の賃金を基にして出される「人事院勧告」などを考慮して決定されています。

■人件費の状況

平成23年度決算の普通会計における職員給与の割合は次のとおりです。前年に比べると20%（4億2,963万円）減となっています。その主な要因として職員数の削減、賞与・管理職手当カットや消防職員の「北はりま消防組合」への異動などが挙げられます。

■平成23年度普通会計決算より



■特別職の報酬

平成23年6月の西村市長の就任以降、市長、副市長、教育長の給料月額を、それぞれ30%、20%、15%カットしています。

■職員の年間給与

職員の給与とは、基本となる給料のほか期末勤勉手当（賞与）や通勤、住居、管理職手当など各種手当が含まれます。

年齢別平成23年度の年間支給実績

年齢 (H23.4.1)	行政職	技能労務職
23～25歳	313万円	-
26～28歳	392万円	-
29～31歳	459万円	-
32～34歳	470万円	-
35～37歳	532万円	-
38～40歳	597万円	533万円
41～43歳	651万円	574万円
44～46歳	679万円	589万円
47～49歳	710万円	638万円
50～52歳	705万円	610万円
53～55歳	735万円	612万円
56～58歳	786万円	610万円
59～60歳	809万円	633万円

役職名	市長	副市長	教育長
年収（本来支給）	1,555万円	1,244万円	1,115万円
年収（減額後）	1,089万円	995万円	948万円
影響額	△466万円	△249万円	△167万円

■人件費節減に向けた主な取り組み

■独自カット

管理職（部長・課長級）は、平成23年12月から賞与の0.6カ月分カットと管理職手当の20%カットを実施しています。

管理職以外の一般職についても、平成24年6月から賞与の0.6カ月分カットを実施し、市の子育て支援策に充当しています。

※いずれも医療職と新規採用職員を除きます。

■職員数の削減

「財政再建推進計画」や「集中改革プラン」による業務効率化や職員数の削減に取り組んだ結果、平成15年度以降10年間で149人（18.6%）の削減となりました。

病院等の公営企業・消防・教育部門を除いた一般行政部門では、10年間で79人（26.8%）の削減となりました。

$$\begin{aligned}
 & \text{管理職 + 一般職} \\
 & \text{賞与の0.6カ月分カット} \\
 & \text{3.95カ月} \rightarrow \text{3.35カ月} (\Delta 15\%) \quad + \quad \begin{matrix} \text{管理職} \\ \text{管理職手当} \\ \text{20\%カット} \end{matrix} \\
 = & \quad \Delta 8,555 \text{万円 (普通会計)} \\
 & \text{賞与: } \Delta 7,483 \text{万円} \quad \text{管理職手当: } \Delta 1,072 \text{万円}
 \end{aligned}$$

■時間外手当の削減

業務の見直しなどにより、次のとおり時間外勤務手当の削減に取り組んでいます。

年度	19	20	21	22	23
支給額(百万円)	134	105	89	92	82